資料提供(2023年10月11日)

神戸市都市局交通政策課

TEL: 078-595-6717

神戸高速鉄道株式会社(メトロこうべに関すること)

TEL: 078-371-1011

新開地アートひろば (シルクスクリーンに関すること)

TEL: 078-512-5500

メトロこうべがさらに居心地のよい空間になります!

神戸高速鉄道㈱が管理する高速神戸駅〜新開地駅間の地下街(メトロこうべ)の中間通路は、『「まち」と「まち」をつなぐ明るく賑わう地下通路』となるよう、2021年度にリニューアル工事が実施され、2022年3月より供用を開始しました。リニューアル後は中央広場「metro+」を活用したイベントを実施するなど、賑わいづくりに取り組んでいます。

この度、街の魅力を発信し、さらなる賑わいや交流を生み出すため、ベンチや芝生広場を設置し、近隣映画館の予告編映像や、絵本を楽しめる「憩いの場」を整備します。

また、公共施設としては全国的にも珍しくシルクスクリーンを用いた作品制作ができる 新開地アートひろば(指定管理者:公益財団法人 神戸市民文化振興財団)と連携し、壁 画の公開制作・展示を行います。

1.「憩いの場」整備概要

- (1)供用開始予定日 2023年10月13日(金曜)
- (2) 整備箇所 メトロこうべ中間通路 6番出入口西側
- (3)整備内容
 - ①ベンチ・芝生広場およびプロジェクターを設置 メトロこうべ近隣映画館の予告編映像等を上映します。



②ベンチおよび絵本の本棚を設置

幼児~小学低学年向け約20冊をご用意。「憩いの場」でどなたでもご利用できます。



2. シルクスクリーン技法を用いたウォールアートの公開制作・展示

(1) 公開制作期間

2023年10月1日(日曜)~2023年10月15日(日曜)のうち9日間 ※別添チラシ参照

- (2)展示箇所 メトロこうべ中間通路 メトロ第2卓球場の向い
- (3)整備内容

手作業によるシルクスクリーン*の印刷技法の工程を間近でご覧いただけます。

人の手で一版一版印刷していくため、徐々に壁画が完成に近づき、通るたびに印象が変

わっていく過程が楽しめます。

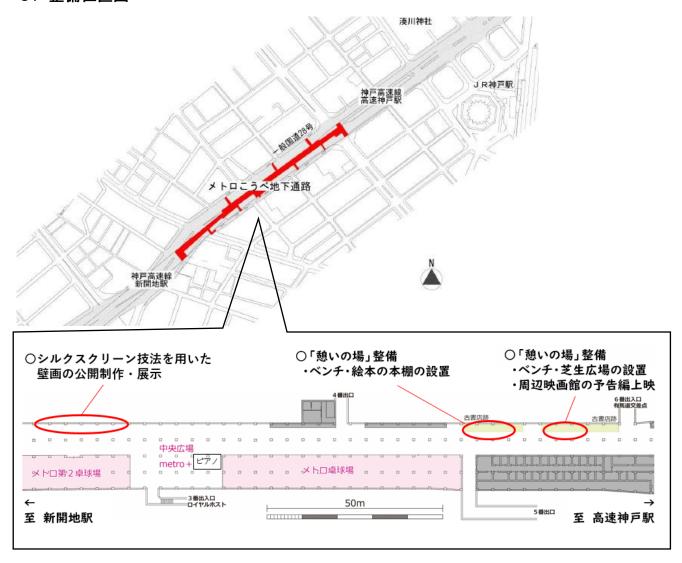


初日(10月1日の作業の様子)

※シルクスクリーンは、あな(孔)のあいた部分からインクを刷り落とす孔版(こうはん)印刷の一つであり、見た目もわかりやすく"手作り感覚"で、はじめての方でも簡単に印刷することが出来ます。

公開制作に合わせ、10月下旬に新開地アートひろばの施設内でシルクスクリーンによる印刷を実際に体験できる制作ワークショップを開催します。(※募集は終了しています。詳細は新開地アートひろばのホームページ参照)

3. 整備位置図



4. オープニング

- (1)日時 2023年10月13日 (金曜) 10時~10時30分
- (2) 内容・神戸市立古湊保育所園児による本棚の除幕、童謡の合唱
 - ・シルクスクリーンの制作現場見学



manna (イラストレーター・グラフィックデザイナー)

神戸・塩屋を中心に、お店のロゴやフライヤーなどを手がける。イラストやデザインのほかにも印刷、掃除、 木を切る、壁を塗る、販売、接客、撮影などなど…何でも屋さんと化している今日この頃。 2022 年夏から旧グッゲンハイム邸敷地内にてシルクスクリーンとリソグラフのスタジオ「塩屋的印刷」を始動。



おすし@コバヤシ(イラストレーター)

「地域密着型クリエイター」と称して旅する中で出逢った人たちといろいろやってます 関西を拠点に好きなあそびを拡散中 イラスト・似顔絵や手刷り印刷など、モノづくりをしながら 各地でシルクスクリーン印刷のワークショップをしてます

公開制作日程



株式会社 JAM (レトロ印刷・SURIMACCA)

JAM はシルクスクリーンやリソグラフといった孔版印刷に特化し、「『遊ぶ』って、おもしろい。」をコンセプト に印刷の作業場やウェブショップの運営などを手がける大阪の印刷会社です。版ズレ、かすれ、色ムラ、混色、 インク落ち。そこから生まれる独特な風合いを、一般の印刷物では出せない魅力として強みにしています。

公開制作会場

N * F 0 = 5 1"



10月(11:00-16:00)

| | 公開制作 |
|--|-----------------|
| | ו דו ניוינתו בב |

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | В |
|---|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |

アクセス:神戸高速線「新開地駅東改札」「高速神戸駅西改札」より徒歩約3分 中間通路「中央広場 metro+」から西へすぐ

お問い合わせ先

🛂 新開地アートひろば

旧称:神戸アートビレッジセンター (KAVC) 指定管理者:公益財団法人 神戸市民文化振興財団

〒652-0811

神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL: 078-512-5500 FAX: 078-512-5356

Mail: event-info05@s-ah.jp http://s-ah.jp

開館時間:10:00~22:00 (火曜休館)

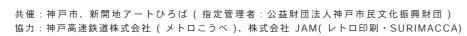
神戸高速「新開地駅」8番出口より徒歩約5分 JR「神戸駅」ビエラ神戸口より徒歩約 10 分

神戸市営地下鉄「湊川公園駅」東改札口より徒歩約 15 分



助成:一般財団法人 地域創造 グラフィックデザイン: manna

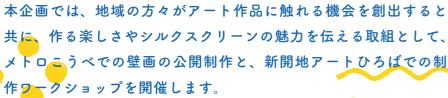
ニューあそび場の創造 2023年 10月 M * F-025 新開地アートひろば



イベント情報はこちら!

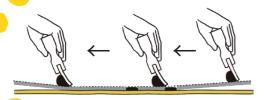
ロママろはでシルクスクリーン

シルクスクリーンは、子どもから大人までが楽しむことのできる、 シンプルながら奥が深い印刷技法です。あな(孔)のあいた部分か らインクを刷り落とす孔版印刷の仕組みは、見た目もわかりやすく "手作り感覚"ではじめての方でも簡単に印刷することができます。 アイデア次第で様々な表現ができますので現在でも様々な場面で活 用されています。











シルクスクリーンは、あな(孔)のあいた所からインクが落ちる孔版印刷の原理が使われています。 印刷時はスキージと呼ばれるヘラを使ってインクを下に落とします。



メ ▶ □ で「カタチプリント」 公開制作



かんたんなカタチでも組み合わせたり重ねたりすることで動物に なったり乗り物になったり。アイデアしだいでいろんな絵がつくれ るカタチプリント。この印刷手法を使って、メトロこうべの地下道 で壁画を公開制作します。

公開制作期間: 10月1日(日)~15日(日) 11:00 ~ 16:00 ※制作スケジュールは裏面をご確認ください

: メトロこうべ(新開地駅~高速神戸駅中間通路)

壁画制作: manna、おすし@コバヤシ

※写真はイメージです。











N * F-025~

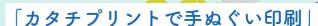
高速神戸駅から新開地駅をつなぐ地下街で、どこか懐かしい居酒屋、人気お惣菜 店、市内最大級の卓球場など、親しみやすいお店が軒を連ねます。 2022 年 3 月には約 30 年ぶりに中間通路の大規模リニューアルを実施しました。



10/**21**(±) 11:00/14:00/16:00

定員:各回5名 料 金:500円 講師:manna他

場 所:新開地アートひろば 1 階(1room)



メトロこうべで公開制作をしている手法「カタチプリ ント」を使って、色々な版を組み合わしてオリジナル 手ぬぐいを刷ろう!

「げんなり食堂・3色分解で写真印刷」

シルクスクリーンを使って写真印刷を学びます。見慣れた

写真も一手間加えてシルクで印刷すると作品に変身!



※未就学児は保護者同伴



 $11:00 \sim 16:00$ (お昼休憩あり)

定 員:8名

料 金:2,500円(スクリーンプリントマガジン・03mesh 付)

講 師:新開地アートひろばスタッフ

場 所:新開地アートひろば3階(アトリエ・会議室)



※高校生以上



10/ **28**(±)

 $11:00 \sim 12:00$ $14:00 \sim 15:00$ $16:00 \sim 17:00$

定 員:各回6名 料 金:500円

講 師: JAM (レトロ印刷・SURIMACCA) 場 所:新開地アートひろば1階(1room)

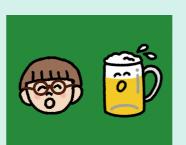
「handerude(ハンデルデ)で印刷しよう!|

handerude(ハンデルデ)というシルクスクリーン小型製版 機を使って、その場で描いたご自身のイラストを、その場で 印刷することができます。お気軽にシルクスクリーンで作品 をつくってみよう!

「シルクスクリーン・ナイト」

お酒を片手にシルクスクリーン好きが語り合う

※未就学児は保護者同伴



10/**29**(B)

17:00~20:00

持ち寄りパーティー!ゆるく楽しくおしゃべり とシルクスクリーンを楽しみましょう。

員:30 名程度

金:500円(飲食物は持ち寄り制) おもてなし:シルク姉さん(おすし@コバヤシ)

所:新開地アートひろば3階(アトリエ・会議室)





ワークショップ・イベントは事前申込制です。 電話または予約フォームからお申し込み下さい。 TEL: 078-512-5500





2023年4月にオープンした神戸市が設置する文化施設です。 1996 年に開館した神戸アートビレッジセンター (KAVC) が前身となり、時代の ニーズに合わせて一部の機能を見直し、リニューアルオープンしました。

